

○学びサポート企画部活動報告

(学びサポート企画部 理工学部2年 中井秀和)

学びサポート企画部は5月16日に「卒業研究を見据えた4年間の過ごし方～総合科学部編～」を開催しました。「卒業研究を見据えた4年間の過ごし方～総合科学部編～」とは、大学院生または4年生が卒業研究を書くまでの過程を中心に、4年間の大学生活の過ごし方についてパワポを用いて紹介したのち、参加者全員でパネルディスカッションをする企画です。卒業研究に焦点を当てたイベントは、昨年度学びサポート企画部が実施したイベント後のアンケート結果にて高い支持を受けていたので、今年度は下記の通り開催しました。

実施日：5月16日（木）15：00～16：10

場所：徳島大学附属図書館本館1階ラーニングcommons

「卒業研究を見据えた4年間の過ごし方紹介～総合科学部編～」

ゲスト 徳島大学総合科学教育部地域科学専攻 畑中唯菜さん

徳島大学総合科学部社会総合科学科公共政策コース 篠崎恵さん

参加者数は運営側とゲストの方2名を含む13名でした。講座終了後に実施したアンケートでは満足度が高く、「具体的に卒論を知れてよかった。」「大学院に行くことに興味を持った。」などの意見がありました。しかし、「2、3年生のうち何するかがよく分からなかった。」という意見や会場の状態、運営側の準備について改善を促す意見もあったので、このアンケート結果を踏まえて、今後のイベントをさらに良いものにしていきたいと思えます。



※学びサポート企画部とは？

徳島大学附属図書館で学習支援活動を行っている徳島大学公認のサポート系サークルです。館内での学習相談窓口SSSの運営や学習イベントの企画などを行っています。

[メールマガジン「すだち」第175号本文へ戻る](#)

本メールマガジンについて、一切の無断転載を禁止します
